

事業所名

うみのいえ (放課後等デイサービス)
ゆめのいえ

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人 (事業所) 理念	すべての子どもたちや若者たちが、「得意なこと」「好きなこと」を思いきり伸ばし、活躍できる場を見つけるために、療育や日々の活動を通してお手伝い致します。障がいの有無に関わらず、arataに関わる全ての皆さまの可能性と出会いを広げる働きかけを続け、誰もが自分らしい生き方を追求できる社会づくりを目指します。							
支援方針	子どもたち一人ひとりの個性と可能性を尊重し、安心・安全な環境の中で、社会性や自立心を育む支援を提供します。また、保護者や地域社会と連携し、子どもたちの健やかな成長を共に支えることを目指します。							
営業時間	10時	00分	19時	00分	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	子どもたちが安心して日常生活を送れるよう、基本的な生活習慣を身につけることを目指します。 ・食育：箸の持ち方、バランスの良い食事の考え方、食事の楽しさ、後片付けの習慣など ・身だしなみ：季節や場所に合わせた衣服の選択、服の畳み方・着脱練習、髪を整える習慣づけなど ・清潔習慣：手洗い・うがい、入浴や爪切りの習慣化など ・金銭管理の練習：お小遣いの使い方、簡単な買い物体験など						
	運動・感覚	体を動かすことで、基礎体力向上や感覚統合の発達を促します。 ・体力向上：縄跳び、ボール運動、公園遊び、ダンスなど ・感覚遊び：サーキット、トランポリン、ストレッチ、バランスボールなど ・スポーツルールの理解：フットサルやぼっちゃんなどの簡単なルールを学びながら運動						
	認知・行動	子どもたちの思考力や問題解決能力を養い、適切な行動の習慣化を目指します。 ・学習支援：読書活動、ビジョントレーニング、個別訓練など ・自己管理：時間の使い方を学び、カレンダーや時計を活用したスケジュール管理など ・目標設定と振り返り：それぞれ1カ月の目標を立て、1日の終わりにできたことを振り返る						
	言語 コミュニケーション	相手の話を聞き、自分の気持ちや考えを適切に伝える力を養います。 ・会話の練習：SST、適切な言葉遣い、相手の話を聞く・返事をするトレーニングなど ・ディスカッション活動：「好きなことを紹介する」「意見を発表する」練習など ・敬語の使い方：年上の人や先生に対して適切な敬語を使う練習						
	人間関係 社会性	集団生活に必要な社会性や協調性を育て、対人関係のスキルを向上させます。 ・集団活動：協力して行うゲーム（レクリエーション・チーム競技）、グループワークなど ・職業体験・地域交流：工場見学、図書館での調べ学習、ボランティア体験、地域のイベントへの参加など ・トラブル時の対処法：友達と意見が違ったときの話し合い方、相手の気持ちを考える練習など						

<p>家族支援</p>	<p>保護者や家族と協力し、支援がスムーズに進むようサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期面談の実施：保護者との個別相談を実施し、成長や課題を共有 ・家庭でできる支援のアドバイス：必要に応じて生活習慣や学習支援に関するアドバイスを提供 ・ペアレントトレーニング：保護者向けの勉強会を開催し、接し方や関わり方を学ぶ ・家族交流会の開催：保護者同士が情報交換できる場を設ける ・きょうだい支援：障がいのある子どもの兄弟姉妹の気持ちを理解し、相談支援を行う 	<p>移行支援</p>	<p>子どもたちがスムーズに次のステップへ進めるよう、環境の変化に適応する力を養います。</p> <p>[小学生・中学生に向けた支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進級・進学時のサポート ・新しい環境への適応をサポートするための個別支援計画の作成 ・通学の練習（通学路の確認、公共交通機関の使い方） ・高学年向けに中学校への移行支援（学習サポート・先輩との交流機会） <p>[高校・就労に向けた支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活スキルの向上（時間管理・金銭管理） ・簡単な作業体験（職場見学・仕事体験） ・就労移行支援事業所との連携
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>地域社会とのつながりを強化し、子どもたちが安心して地域で過ごせる環境を作ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの参加：地域のお祭りやイベント等に参加し、交流の機会を増やす ・ボランティア活動の受け入れ：地域のボランティア団体と連携し、子どもたちと関わる機会を提供 ・近隣の学校・保育園・幼稚園との連携：学校との情報共有を行い、支援の継続性を確保 ・福祉・医療機関との協力体制の構築：病院・相談機関と連携し、専門的な支援を受けられる環境を整備 ・地域のお店・施設との協力：スーパーやレストランでの買い物体験や店員さんとの交流を実施 	<p>職員の質の向上</p>	<p>職員が専門的な知識を深め、質の高い支援を提供できるよう、研修や学習の機会を充実させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修の実施：発達支援・行動支援・SST・ペアレントトレーニング・虐待防止等の研修を実施 ・事例検討会の開催：職員同士で事例を共有し、対応方法を話し合う ・外部専門家による講習：心理士・作業療法士などの専門家を招いた講習会を実施 ・振り返りの機会の提供：自己評価やチームでの振り返りを行い、支援の質を向上
<p>主な行事等</p>	<p>年間を通じて、子どもたちの成長や経験を豊かにする行事を企画・実施します。</p> <p>[春（4月～6月）]</p> <p>遠足（公園・動物園・水族館など）、自然体験活動（虫捕り・田植え体験）</p> <p>[夏（7月～9月）]</p> <p>夏祭り（屋台ごっこ、盆踊り）、水遊び・プール活動</p> <p>[秋（10月～12月）]</p> <p>ハロウィンパーティー（仮装・お菓子作り）、収穫体験（芋掘り・みかん狩り）、クリスマス会（食育、ゲーム）、餅つき</p> <p>[冬（1月～3月）]</p> <p>節分イベント（豆まき）、ひな祭り（ひな人形作り）、卒業・進級お祝い（1年間の成長を振り返る）</p>		